

● 本日の卓話

● 次週の卓話

「新会員卓話」

森 永 暁 和 会 員

「外部卓話」

株式会社ワンリーズ 代表取締役

上 田 頼 飛 さん

● 先週の例会記録

- ✳️ロータリーソング それでこそロータリー
- ✳️ビジター紹介 なし
- ✳️出席報告 (会員数77名、免除会員2名)
本日出席(4/15) 45名 60.00%
- ✳️メイキャップ 和南へ1名、北へ2名、
地区へ7名
- ✳️S. A. A. (ニコニコ箱) 野井和重さん、松井良樹さん、
西岡千博さん、池内茂雄さん、
河村秀樹さん、瀬川良浩さん、
野志幸生さん、紀 俊崇さん、
岩西智宏さん、名手孝和さん、
中野智一さん、林 俊行さん、
竹中喜廣さん

本日合計 ￥48,000
今年度累計額 ￥1,905,500

- (財団寄付献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん、池内茂雄さん
- (米山奨学会献金箱) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん、河村秀樹さん
- (青少年育成奨励金) 野井和重さん、松井良樹さん、西岡千博さん、瀬川良浩さん、川端貞喜さん

● 会長あいさつ

会 長 野 井 和 重

岸本知事様の突然の悲報を受け、誠に残念でなりません。謹んでお悔やみ申し上げます。

【大阪関西万博開幕】

先週4月13日に万博が開幕しました。何かがおかしかったのか、ボタンを掛け違えたのか、当初から色々な問題点が指摘され、開幕を危ぶむ声まで出ていましたが、無事に13日を迎えることができ本当に良かったです。

松井幹事とこっそりブルーインパルスの展示飛行を見るために出かけましたが、一番機が関空を飛び立ったものの天候不良で引き返し、中止という判断が下されました。それはそれで残念でありましたが、会場はその後雨は降り続け風がすごく、カッパを着ても非常に寒く、まさに修行のような一日でありました。しかしまた行ってみたいと思う魅力は満載です。

初日に何って感じた「万博エキス」を皆様にお伝えします。電車よりもシャトルバスや観光バスで行かれる方がスムーズに入場退場できるかもしれないと思いました。食べ物は沢山持っていかれる事、飲み物もペットボトルの蓋は開封しないで沢山持っていかれる事、暖かい飲み物が欲しい方は保温水筒に入れてお持ちいただくこと、これはゲー

4月は環境月間です



板橋RC 2022-23年度会長 詹智民様から贈呈された「書」
(左から) 野井会長、池内茂雄2022-23年度会長

ト検査場で一口飲まなければいけませんので、入場ゲート手前で、ペットボトルと一緒に別のポリ袋にいれていかれる事が時間短縮となります。それから海沿いですので風がある日は結構寒いと思いますので、上着は必ずお持ちください。簡易な折り畳み椅子もあれば列に並ばれるときには楽ができます。

最後に「テルテル坊主」は前もって沢山お飾りください。とにかく1970年以来日本で二回目の万国博覧会です。浅川組さんはじめ、あの難しい現場で工事を完成させていただいた皆様に敬意を表し、日本に決定したあの瞬間を思い出し、どうか全国民で楽しみたいと思います。本日もよろしくお願いします。



誕生日お祝い

会長報告

【2640地区 地域社会奉仕委員会開催】

12日土曜日、地区地域社会奉仕事業がありました。これはもう6年前から続いている各クラブ新旧社会奉仕委員が一堂に会し、奉仕事業の今後を討論する集まりです。

第一部では今年度事業の発表者に選ばれた我がクラブの「06内川船上視察」を、林委員長が発表し、第二部ではその事業の問題点を参加者全員で「考える」という構成の、毎年ためになる素晴らしい会議でありました。

次年度にも引き継がれる「内川」事業の新たな展開に役立つはずであります。参加された皆様、お疲れ様でした。

幹事報告

- 例会変更のお知らせ(和歌山中RC、和歌山アゼリアRC、那智勝浦RC)
- 春の家族会、優良事業所見学のご案内
- 第2660地区IM第1組EXPOフェスタのご案内(大阪中央RC様より)
- 水戸RC週報、あさひ便り(回覧)

委員会報告

米山奨学生のご紹介

米山奨学生カウンセラー
河村秀樹 会員

せつ あ だち
辞 安 達 さん



(左から)カウンセラー河村会員、辞安達さん、野井会長

2024-25年度 青少年育成奨励金 下半期報告(ビデオレター)

担当：青少年育成奨励特別委員会
川端貞喜 委員長



ひら きた はると
平北悠斗 さん
関西学院大学1年 セーリング

5月プログラム予定

和歌山ロータリークラブ
出席・プログラム委員会

5月	タイトル	卓話者
6日	例会取消(祝日)	
13日	「外部卓話」	株式会社ワンリーズ 代表取締役 上田頼飛さん
20日	「外部卓話」	株式会社貴志安商店 代表取締役 島慶司さん
27日	「会員卓話」	紀俊崇 会員

卓話

「薬物乱用防止について」

和歌山県福祉保健部福祉保健政策局薬務課
主査 森本康弘 さん

今日、大麻をはじめとして覚醒剤、麻薬などの薬物の乱用が深刻な社会問題となっています。

これらの薬物を乱用すると、自分の意志では止めることが極めて難しくなります。自分の体や心を壊すだけでなく、家族や周りの人々にも大きな影響を与えるため、絶対に使用してはいけません。

日本の薬物情勢は、大麻事犯による検挙者の増加に歯止めが利かず、令和5年の検挙者数は過去最多を大きく更新し、統計を開始して以降、初めて覚醒剤の検挙者数を上回るなど、非常に高い水準です。

とりわけ、若年層の大麻乱用が顕著で、大麻の検挙者数の7割以上を三十歳未満が占めています。

令和5年には、大麻取締法が改正され、「使用」が禁止されるなど、規制がさらに強化されました。

こうした状況の中、国、都道府県及び関係団体が連携し、予防啓発活動、取締まり、再乱用防止などの薬物乱用防止対策に取り組んでいます。

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動もその取り組みの一環として、国内における薬物乱用防止活動において、国民一人一人の薬物乱用問題に関する意識を高めるとともに国連総会決議に基づく「6・26国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を目的にした啓発活動です。

また、この普及運動と並行して、開発途上国の薬物乱用防止活動を行っているNGOの活動資金を支援するための「国連支援募金」運動も実施しています。

薬物乱用の無い社会を実現するためには、地域における地道な啓発活動が重要です。

今後とも、薬物乱用防止啓発活動にご協力いただきますようお願いいたします。



(左)野井会長、卓話ゲスト 森本康弘さん

和歌山ロータリークラブ創立記念日 1937年4月27日

クラブNo.4289 国内創立順位(日本) 28番

発会式 1937年4月27日 於 和歌山商工会議所

RI加盟認証 1937年5月25日

チャーターメンバー 28名 スポンサークラブ 神戸RC